

平成30年度日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）

2018年8月5日－9月11日

平成30年度日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)のもと、当センター主催のフィールドスタディ「生物資源と環境」に工学研究科生命先端工学専攻生物工学コースの27名が参加し、このうち当センターからは修士1年生の11名が参加しました。

内訳 藤山研 7名 分子微生物学研究室 4名 福崎研 3名 紀ノ岡研 3名 渡邊研 3名
村中研 2名 大政研 1名 内山研 3名 合成生物工学領域 1名

前半は、全員がモンクット王トブリ工科大学で同大学主催のプログラムに参加し、後半は、マヒドン大学(7名)、カセサート大学(7名)、モンクット王トブリ工科大学(7名)、チュラロンコン大学(6名)にて研究・実習しました。



バンコクにて文化交流活動





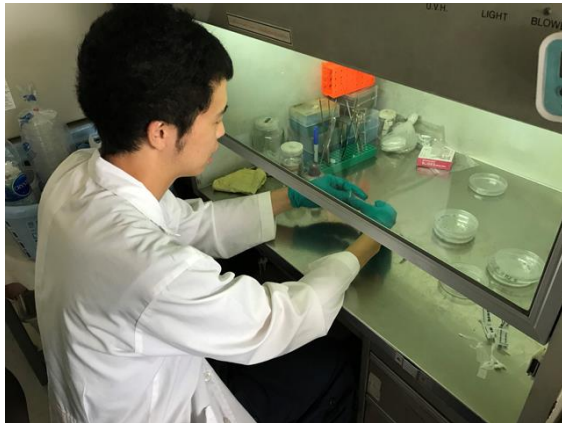
タイ語レッスン



2018年8月9日 ヤクルト アユタヤ工場、その他1社の訪問



2018年8月14日 - 9月6日 各大学にて研修



2018年9月7日

本学ASEANセンターおよびJSPS/バンコクオフィス訪問。



2018年9月10日

マヒドン大学にある生物工学国際交流センター拠点で、理学部のセミナーホールにて、タイで行った研究の成果を英語でプレゼンしました。

